国体選手の体験発表も

スポーツ振興大会――＊

さる六日、体育協会が「スポーツ振興大会」を開きました。この大会は、一年間のスポーツ活動をしめくくり、一層の発展を願うもの。会場には各種スポーツ団体のみなさん五十人ほどが集まりました。

大会では〝栃の葉国体に参加して〟と題し国体出場選手四人の体験発表と記念の講演会が開かれました。発表の中で小林憲二さん（弓道・滝谷町）は「国体の雰囲気は格別です。緊張感がとてもいいです。国体で大切なのは、自分自身に負けないことです。そのためには自信と自分を冷静に見つめることが必要だと思います」と話していました。

1年のスポーツ活動をしめくくった大会

福祉活動の先頭に

新しく任命される民生委員のみなさん

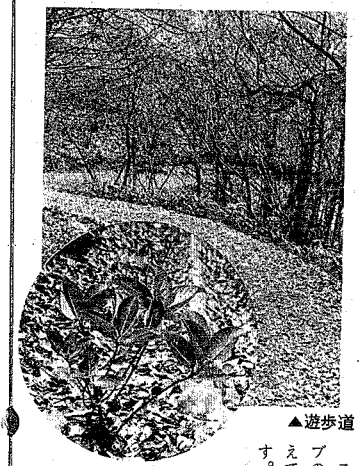
十二月一日付けで、民生委員がいっせいに改選され、同日、任命式が行われました。式では、一人ひとりに任命状が手渡されました。

今回の改選では、人口急増地の美幸町と荻川駅裏地区にあらたに一人ずつ増員され、民生委員のみなさんは全部で七十一名となりました。

これら民生委員の方がたの任期は三年。児童委員も兼ねてもらいながら、地域福祉活動の先頭にたって、ご活躍していただきます。

まちのニュース

遊歩道にアジサイの花


▲遊歩道

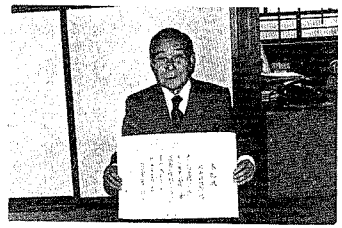
秋葉湖に向かう遊歩道に植えられています

桜と松の名所、秋葉山は市民の憩いの場として徐じょに整備がすすめられていますが、その中にまた一つ〝名所〟ができました。

これは秋葉ライオンズクラブのみなさんが、遊歩道に植えてくれたアジサイ三百本です。――さる十一月に三十人の会員が汗を流して植樹したもの。

「手入れも簡単で、木も丈夫ですし、花の咲いている期間も長いのでアジサイを選びました」とクラブでは話しています。

〝卓越技能表彰〟を受彰


県知事表彰を受けた西山さん

うるし工芸で広く知られている西山新次郎さん（善道町二）が、このたび〝卓越した技能〟の持ち主として県知事表彰を受けられました。

この表彰は県が技能奨励の一環として毎年行っているもので、今年は県下から西山さんを含めて七名のみなさんが「卓越した技能表彰」を受けたものです。

西山さんはうるし絵や漆器の製作を続けて六十年。七十六歳の今日でも、毎日、伝統工芸にうち込んでいらっしゃいます。

お買物、ご用命は市内で

東芝ストア
より良いサービスと楽しい暮しに奉仕する店
Toshiba 東芝
(株) 八重電商事
本町二　TEL 4-3131(代)

市役所前 靴の
靴なら何でも揃うイザワ
＊あるく楽しさをお届けする――＊
TEL (21)0625

機敏な行動で火に対処

相田さんらに〝消防協力者表彰〟

表彰を受けた相田さん、戸田さん

さきごろ市内で起きた火災に際し、機敏な行動で初期消火に協力した主婦と青年二人が、消防署から〝消防協力者〟として表彰されました。

幸い火災は大事にいたらず、家の中にいた老人も無事保護されるなど、三人の活躍が光っています。

＊　＊　＊

この人たちは相田千賀子さん（新町）と戸田弘さん（中野）、田村博さん（新潟市）の三人。十一月十四日に新町で起きた火災消火に協力してくれたものです。

火事を発見した相田さんは「煙を見たときは一瞬ぼうっとしてしまって、常日頃の教訓も忘れそうでした。すぐに家の前の人に通報を頼んだんです」と。

また、たまたま近くに仕事に来ていて、火を消し止めた戸田さんらは「玄関から入っていこうとしたら煙がいっぱい。それでガラスを割って入って、バケツで水をかけたんです。それにしてもちょっとの火でも煙がいっぱいでるもんですネ」と話していました。

〝泡放射砲〟の威力を披ろう

〝冬の火災予防運動〟にちなんで、先月二十七日、消火訓練が能代分流予定地で行われました。

今回の訓練は油火災を想定してのもの。廃油と軽油をまぜた油に火がつけられると黒煙がもうもうと勢いよくあがりました。

そこへ〝泡放射砲〟で消火を始めると、二十秒ほどで鎮火。恐ろしい勢いの火も〝化学消火〟の前にはあえなくダウンといったところでした。

火災防止の主役はあなた！

慣れた火にあらたな注意を

消防本部では、今年も十二月二十一日から一月十日までの間、年末年始の特別火災警戒を実施します。

なにかとあわただしい時期ですが、火の取り扱いにも十分注意をしたいもの。火災のない新しい年をみんなで迎えましょう。

ふだんから話し合いを

積雪時火災になった場合、雪で避難口がふさがれて焼死する例があります。〝我が家〟の周囲の除雪は十分にして避難路を確保しておきましょう。

また、お年寄りや寝たきり老人などのおられる家庭では、万一に備えて避難の方法や役割分担などを話し合っておきましょう。隣近所で非常の際の協力を確認しておくのもよい方法です。

最近では、火災による死者の多くが〝川治温泉火災〟の例もあるように煙によるものだといわれています。

たしかに、私たちの身の回りには、新建材（合成樹脂系）をはじめ化繊やプラスチック製品など、いったん火災が起きると、多量の有毒ガスや煙を出す危険な生活必需品がいっぱいです。このようなガスを吸い込むと、呼吸困難や中毒を起こして、やがては死を招くことにもなります。――煙の恐ろしさをよく知っておくことも、火災から身を守るうえで大切なことの一つです。

■**窒息の危険**…煙に含まれるススを吸うと、肺の細胞につまり窒息します。

■**中毒の危険**…不完全燃焼によって発生する一酸化炭素が、空気中わずか一％の濃度でも、これを三―四分間吸うと中毒死してしまいます。

■**酸素欠乏**…物が燃えるにしたがって、空気中の酸素は減っていきます。空気中には二一％の酸素が含まれていますが、これが一五％になると呼吸困難に陥り、体の自由がきかなくなります。

お買物、ご用命は市内で

全国ジンペット・チェーン店
Jinpet
寝具のデパート
ふとんの姥山屋
本町3丁目　☎(代表) 2－0261

VIDEOとSOUNDの専門店
ソニー長時間ビデオ
ベータマックス J1 ¥198,000
ソニーショップ
オーディオまるよし
新津市本町1丁目駅前角　電話 2-1898